

### 福岡市 NPO 活動推進補助金活動報告書

#### 体感型ワークショップ+国際交流「こどもわくわく交流会 with 留学生！」

- \* 実施日時:
  - 第 1 回 2012 年 9 月 17 日(月・祝)...台風のためキャンセル
  - 第 2 回 2012 年 11 月 3 日(土・祝)
  - 第 3 回 2013 年 3 月 10 日(日)
- \* 実施時間:
  - 受付開始 10:15 AM~
  - ワークショップ 10:30 AM 開始~1:00 PM 終了
- \* 実施場所:
  - 大濠公園
- \* 参加者数:
  - 第 1 回  
(参加予定者 53 名) 児童:36 名、留学生:6 名、ボランティアスタッフ:6 名、団体スタッフ:5 名
  - 第 2 回 合計 41 名  
(内訳) 児童:22 名、留学生:7 名(バングラデシュ、メキシコ2名、マラウイ、スペイン、イラン、インドネシア)、講師:3 名、ボランティアスタッフ:5 名、団体スタッフ:4 名
  - 第 3 回 合計 50 名  
(内訳) 児童:25 名、留学生:6 名(イラン、マレーシア2名、ベトナム、カンボジア、インドネシア)、ル・ル・ル紙芝居の会講師:5 名、ボランティアスタッフ:9 名、団体スタッフ:5 名
- \* 協働開催:
  - NPO 国際子どもスクール、イネイプリングバイブ、ル・ル・ル紙芝居の会
- \* 実施内容:
  - 小学生を対象に、外国人留学生スタッフやボランティアスタッフも交え、初めての参加者同士が一緒になって協力しながら活動しました。大濠公園の広々とした芝生スペースで様々なアクティビティを実施し、違いを知り受け入れながら協力することの大切さなどを楽しみながら学びました。心理学に基づいて作成されたアクティビティや環境教育、アートヒーリングに基づくアクティビティなど、幅広いアクティビティを笑顔で楽しむ子どもたちの姿が見られ、参加後には「楽しかった！」「また参加したい」という声が聞かれ、異年齢の活動も上手に協力して行うことができました。
- \* プレスリリース:
  - 第2回の実施は以下の通り読売新聞に掲載されました。



## 活動の様子

### <第2回実施風景>



留学生から、自分たちの国のことも含めて自己紹介しました。



NPO国際こどもスクールのよしさんと一緒に楽しく活動！



イネイブリングバイブのエリダと一緒に、  
トランポリンづくりに夢中です



みんなで協力して上手にトランポリンができました！次々に「私も  
飛びたい！」と手があがります。



晴天にも恵まれて、楽しく活動ができました。



<第3回実施風景>



この日は煙霧という珍しいお天気となりましたが紙芝居もあり、みんな元気に活動してくれました。



この日初めて会った留学生やお友達とも協力して課題をクリアし、楽しくカードを集めることができました。



大学生も大活躍です。



実際に繋がることも大切な課題のひとつです。



ル・ル・ル紙芝居の会の方たちも一緒に、多世代の参加者で楽しく活動しました。



福島の人々に応援メッセージづくりも頑張りました。





十分がんばっている人たちに、「頑張って！」だけではない応援は何かあるのか、全員で考えながらメッセージをつくり、最後はメッセージをひとつにつないで福島の人たちへ送りました。  
みんなで作成したメッセージは、福島市役所を通してGWから広く市民の方々にお披露目されます。

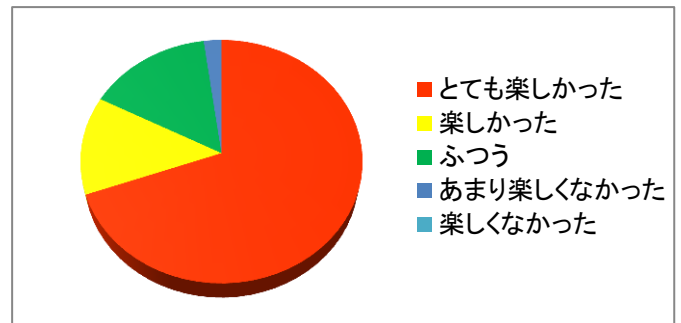
### 【参加者の声】

参加した子どもたちからは以下のような嬉しい感想をたくさんいただきました。また、留学生やボランティアスタッフのみなさんからも「良かった！また参加したい」との声を多く頂きました。

●トランポリンはみんなで協力できて良かったです。またあれば来たいです ●みんなで遊んで楽しかった ●あたらしいともだちができてうれしい ●全部たのしかった、またやりたいです！ ●これから仲よくしましょう。 ●たくさんのお遊びやたくさんのお友だちとあいました。たのしかったです。 ●あともう一回したい。 ●こんどは夏にやってほしい。

\*とても楽しかった:32名 \*たのしかった:6名 \*ふつう:7名 \*あまり楽しなかった:1名 :楽しなかった:0名

「とても楽しかった」、「楽しかった」を合わせると、80%以上の子どもたちが満足する活動となりました。



### 【市の補助事業に採択されたことによる効果】

#### ・良かった点

- 講師料への謝金など資金面での補助により、他団体と協働で実施することができたので活動の幅が広がった
- 留学生にも交通費を含む謝金を支払うことができ、応募者も多くスムーズに募集活動ができた
- 子どもたちの参加費の負担額も少なくて済み、参加への負担が減った
- 市の補助事業ということで、募集活動時も市の名義後援の取得が容易だった。また参加者の信頼にもつながった。

#### ・苦労した点

- 当初ボランティアスタッフを想定していなかったため、交通費もお支払しておらず留学生との差が出てしまった
- 市政だよりに掲載してもらえなかった。(記事の枠に限りがある為)補助事業ということで掲載への配慮があると助かる
- 助成金として使える範囲への理解が不十分だった為、最終的な資料提出時にお手数をお掛けした

第1回の実施が台風のため中止となりましたが、第2回、第3回の活動で総勢100名近い人々に参加いただきました。福岡市から助成金の支援を受け、また、さまざまな方々のご協力のおかげで楽しくイベントを実施することができました。関係者の皆さまにこころよりお礼申し上げます。